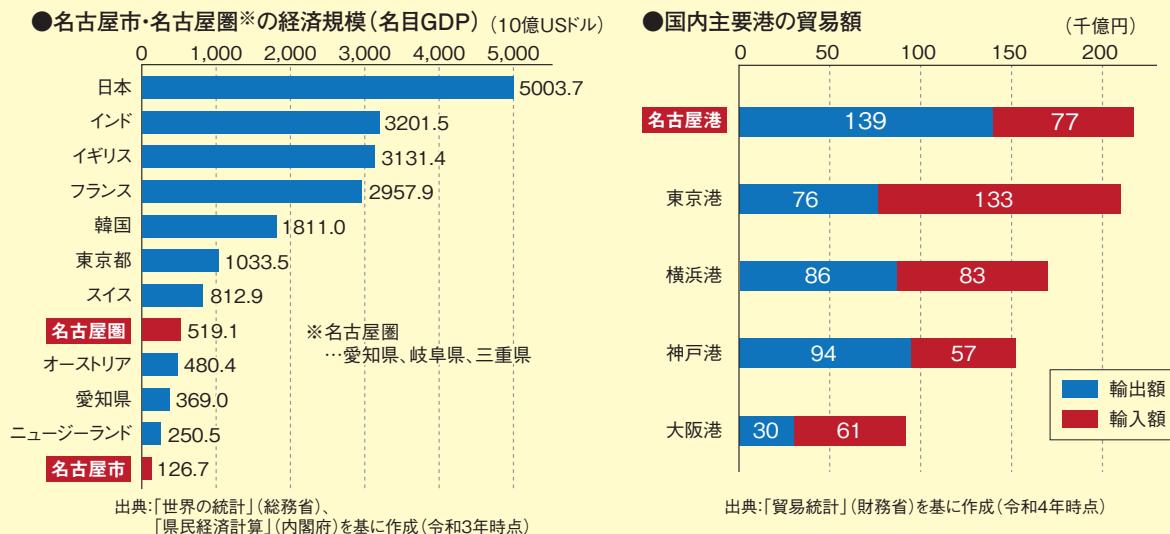


名古屋市・名古屋大都市圏の実力

名古屋圏全体では、一国に匹敵する経済規模を持っています。とりわけ名古屋港は、輸出額・取扱い貨物量ともに日本一の国際貿易港です。

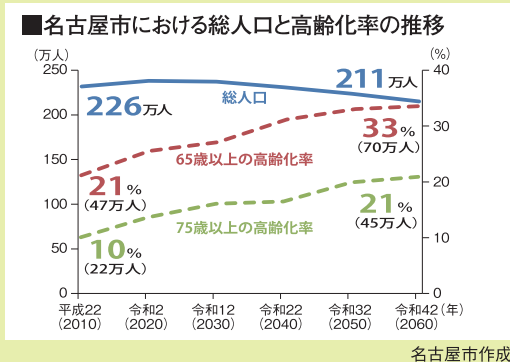


名古屋大都市圏は日本を牽引する
成長エンジンとしての役割が求められています。

名古屋市・名古屋大都市圏を取り巻く現状・課題

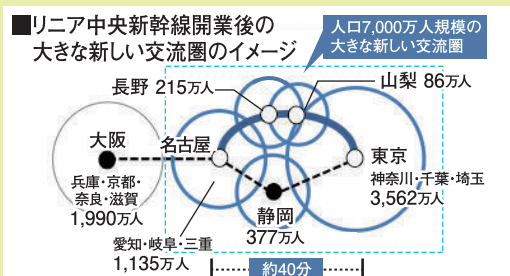
●人口減少社会の到来

少子化・高齢化が進展しており、まもなく人口減少に転じることが予想されています。



●リニア中央新幹線の開業

人口7,000万人規模の大きな新しい交流圏が形成されるとともに、首都圏とのつながりが深まると期待されています。



出典:リニア中央新幹線建設促進期成同盟会資料より名古屋市作成

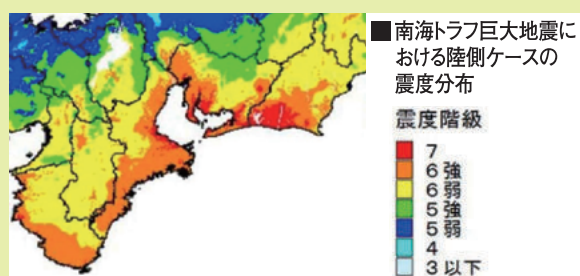
●グローバル化の進展による 国際的な都市間競争の激化

20世紀後半から始まった経済のグローバル化の進展により都市の魅力・競争力が問われる本格的な都市間競争の時代へと進んでいます。

こうした中で、各圏域の中核・中枢機能を担い、日本経済をけん引する大都市が都市間競争を勝ち抜いていくためには、大都市自身の魅力・都市機能の向上に加え、国際競争力強化に向けた国家的な戦略や制度改革が求められています。

●南海トラフ巨大地震発生に対する懸念等

南海トラフ巨大地震が発生した場合、名古屋圏においても甚大な被害の発生が想定されています。



出典:内閣府「南海トラフ巨大地震の被害想定について(第二次報告)～施設等の被害【定量的な被害量】～」(令和元年)